

日銀グランプリは、日本銀行が毎年開催している、学生の皆さんを対象とした金融分野の小論文・プレゼンテーションのコンテストです。今回も、多くの皆さんのご応募をお待ちしています！

応募要領

■課題

「わが国の金融への提言」

わが国の金融に関し、最近の国内外の金融経済環境の変化などを踏まえ、提言を行ってください。以下は、切り口の例ですが、テーマはわが国の金融に関するものであればどのように設定していただいてもかまいません。皆さんのフレッシュな視点からの問題提起をお待ちしています。

● 日本経済の将来のために、金融の持つ機能を通じて実現したいこと

・日頃から関心・問題意識のある金融経済面の事象・課題^(注)に対する、金融機能を通じた解決・貢献の方法(各種ファンドの活用等によるリスクマネーの調達、個人金融資産の活用、金融取引スキームの応用など)

(注) 前回は、環境・エネルギー分野、医療・介護分野、地域活性化策、アジア等新興国への事業拡大策など、幅広い話題が取り上げられました。

・世界的な金融危機などを踏まえた金融機関の金融仲介機能強化策

・金融リテラシー向上のための効果的かつ効率的な金融教育の推進方法

● 日本銀行についての私の意見

・日本銀行の政策や業務に関連する提言

(金融政策、金融システムの安定に関する政策、安定的な決済システムの運営、お金を便利に安心して使えるための発行・流通方法、わかりやすい情報の提供を行うための方策など)

■応募資格

現在、大学(短大を含む)および専修学校専門課程などに在籍の方(大学院生は除く)。

2～4名1組のグループでご応募ください。

■審査の流れ

【予選】: 書類審査により、決勝進出チーム(5チーム程度)を選考します。

【決勝】: 2011年12月(予定)にプレス公開で決勝を開催します(日本銀行本店<東京>)。決勝では、論文内容のプレゼンテーション(15分程度)および審査員との質疑応答(15分程度)を実施のうえ、以下の賞を決定します。

■授賞内容

※決勝の日程など詳細は、決定次第、日本銀行ホームページで公表します。

・最優秀賞／1チーム(副賞:図書カード15万円)

・優秀賞／2チーム(副賞:図書カード 3万円)

・特別賞／1チーム(副賞:図書カード 3万円)

※特別賞は、日本銀行の政策や業務に関連する提言の中から選定します。他の賞と併せての受賞もできます。

※これらの他に、敢闘賞および佳作を選定することがあります。

■審査員

日本銀行政策委員会メンバーおよび日本銀行外部の有識者(計5名程度。審査委員長は日本銀行副総裁を予定)。

■応募締切

2011年9月27日(火) ※必着

■応募形式

上記の「課題」を踏まえてテーマを設定のうえ、以下のとおり応募用資料を作成してください。

①応募用紙

②小論文の要約: 小論文の「提言」部分の要約を、日本語でA4(タテ置き、横書き)×1枚(35字×35行)にまとめてください。

③小論文(本文): 小論文(本文)を日本語でA4(同)×5枚以内(同)にまとめてください(注釈、図表、参考文献などは枚数に含みません)。

※日本銀行ホームページ(<http://www.boj.or.jp/>)から専用フォーマット(Word形式)を入手してください。

■応募方法

以下の宛先に、電子メールまたは郵送により応募してください。

◎ 郵 送＝〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1

日本銀行情報サービス局総務課「日銀グランプリ」係

◎ E-mail＝post.prd3@boj.or.jp

■審査方法

【書類審査】①現状の把握・分析的的確性、②論旨および提言の論理性・説得性、③着眼点や提言の独創性・実効性、といった諸点に照らして、決勝進出チームを厳正に選定します。

※独自の現場調査や分析の有無も重要なポイントとなります。

【決勝審査】書類審査のポイントに加え、④プレゼンテーションおよび質疑に対する応答の内容が審査の対象になります。

■注意事項

※入賞論文(応募者のお名前・論文の内容)や決勝の模様(写真・映像)を日本銀行のホームページなどに掲載することがありますので、予めご了承ください。

※日本銀行ホームページ(<http://www.boj.or.jp/>)に、応募にあたっての注意事項および小論文作成上の留意点を掲載していますので、必ずご覧いただいたうえで応募してください。

※また、同ホームページには、過去の日銀グランプリにおける入賞論文や審査員の講評を掲載していますので参考にしてください。

【お問い合わせ先】日本銀行情報サービス局 総務課

Tel=03-3277-2405(土・日・祝日を除く10時～17時) Fax=03-5203-8703

E-mail=post.prd3@boj.or.jp